いことを団体等の長には、議長が特に認めるもの以外は就任しないことに改める等。

（可決　全員一致）

その他の議決

▼津野町公の施設の管理に係る指定管理者の指定

白石地区集落活動拠点施設の指定管理者として「白石地区活性化検討委員会」を指定　（可決　全員一致）

津野町直販所十津店の指定管理者として「有限会社津野町ふるさとセンター」を指定　（可決　全員一致）

津野町農村交流施設床鍋森の巣箱の指定管理者として「森の巣箱運営委員会」を指定　（可決　全員一致）

津野町農村女性グループ活動促進施設の指定管理者として「はやまの茶屋」を指定　（可決　全員一致）

高原ふれあいの家天狗荘の指定管理者として「一般財団法人天狗荘」を指定

（可決　全員一致）

津野町生産物直売所の指定管理者として「有限会社津野町ふるさとセンター」を指定　（可決　全員一致）

津野町老人デイサービスセンター「津野ゆの里」の指定管理者として「高陵特別養護老人ホーム組合」を指定　（可決　全員一致）

津野町吉村虎太郎邸の指定管理者として「維新の魁」虎太郎社中を指定

（可決　全員一致）

▼津野町建設計画の変更

平成24年6月27日施行の東日本大震災に伴う合併市町村に係る地方債の特例に関する法律の一部を改正する法律により、合併特例債を財源とすることができる期間が5年間延長されたことから、引き続き津野町建設計画に基づく合併特例債の活用を可能にし、将来の財政運営に柔軟性をもたせるため、計画を変更するもの

（可決　全員一致）

▼津野町道の路線の廃止について

道路法第10条第1項の規定に基づき町道の3路線を廃止するもの

（可決　全員一致）

▼津野町道の路線の認定について

道路法第8条第2項の規定に基づき町道の20路線を認定するもの

（可決　全員一致）

委員の選任

▼津野町教育委員会委員

中久保昌助氏（新任）
津野町重谷
昭和20年生

（同意　全員一致）

陳情の審査

▼TPP交渉に関する陳情

（決定）不採択

（理由）

陳情の趣旨は認めるものであるが、津野町議会においては平成25年12月定例会において同様の意見書を国に提出しているため不採択とした。

▼農協改革など「農業改革」に関する陳情

（決定）不採択

（理由）

規制改革会議の答申に基づき農業改革については、平成26年6月24日に閣議決定され、現在、法整備が進められていること、また提出者が任意団体であることから不採択とした。

▼米価対策の意見書を求める陳情

（決定）不採択

（理由）

コメ直接支払交付金の半減や米価変動補てん金交付金の廃止は本町のような零細農家には直接的な影響がないこと。また、備蓄米制度については、平成5年の米の大凶作による混乱の経験を踏まえ、消費者に安心して米が提供できるよう平成7年に制度化され政府において備蓄水準を定め、適切に運用されている。陳情事項にある過剰米の市場乖離と米価には直接因果関係がないとの判断により不採択とした。